

走水・馬堀地域小中学校教育環境整備検討協議会について

1 設置目的

市立小中学校の教育環境に関し、横須賀市立小中学校適正配置審議会の求めに応じて、該当地域における課題や改善策等に対する意見を聴取することにより、地域の実情に応じた、教育環境の整備を行うため、該当地域に地域別小中学校教育環境整備検討協議会を設置する。

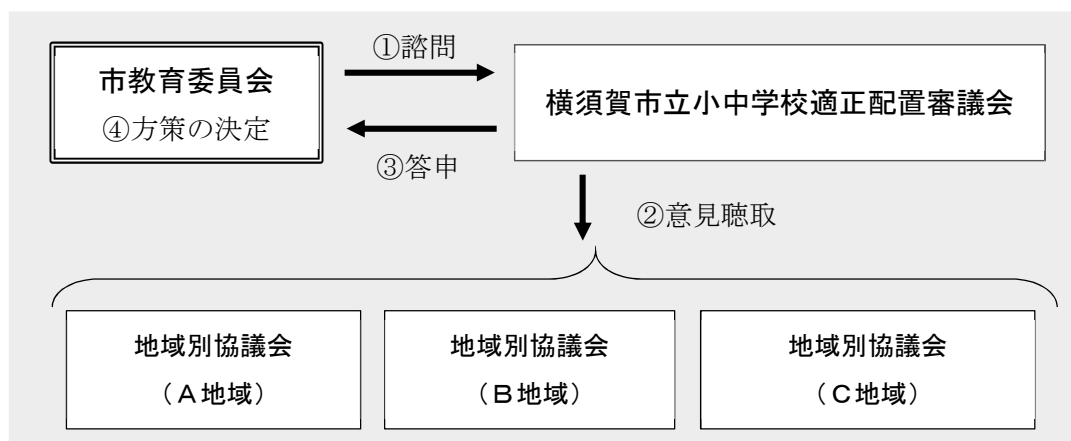
2 検討体制・組織

教育委員会は附属機関である横須賀市立小中学校適正配置審議会に諮問します。

審議会は、地域ごとに学校関係者、保護者、地域の方々と構成する地域別協議会に意見聴取を行い、検討します。

地域別協議会は、地域ごとの将来像を見据えながら、学校関係者、保護者及び地域の方々等、それぞれの立場から「現在と未来の子どもたちのより良い教育環境のために」という共通の視点で意見を出し合います。

教育委員会は、審議会からの答申を受けて、教育環境の整備についての方策を決定します。



3 委員構成

所属・役職等		人数
地域関係者	・ 大津、走水の各町内会会長	2 人
保護者	・ 走水小学校、馬堀小学校、 地元幼稚園、保育園の保護者	4 人
学校運営協議会	・ 走水小学校、馬堀小学校	2 人
学校関係者	・ 小中学校校長	3 人
計		11 人

(参考)

横須賀市立小中学校適正配置審議会委員

令和4年5月1日現在

No	氏 名	役 職 等
1	出 石 稔	関東学院大学 法学部教授
2	上 田 滋	横須賀市連合町内会代表
3	黒 川 理 美	小学校校長会代表
4	櫻 井 聡	横須賀市P T A協議会 会長
5	外 川 翔 大	三浦半島地区教職員組合 書記長
6	藤 枝 聡	立教大学 総長室次長
7	宮 田 丈 乃	横須賀市保育会 会長

(敬称略 50音順)

第2回走水・馬堀地域小中学校教育環境整備検討協議会 次第

日時：令和4年7月19日（火）19時

場所：大津コミュニティセンター

- 1 第1回協議会での整理について
(資料1ページから6ページまで)
- 2 教育環境整備の検討について
(資料8ページから13ページまで)
- 3 事務連絡

【配布資料】

- ・第2回走水・馬堀地域小中学校教育環境整備検討協議会 次第
- ・資料1 第2回走水・馬堀地域小中学校教育環境整備検討協議会 資料

地域別小中学校教育環境整備検討協議会設置要綱

(設置)

第1条 市立小中学校の教育環境に関し、横須賀市立小中学校適正配置審議会の求めに応じて、該当地域における課題や改善策等に対する意見を聴取することにより、地域の実情に応じた教育環境の整備を行うため、該当地域に地域別小中学校教育環境整備検討協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 協議会の名称並びに対象校及び関連校は、別表に掲げるとおりとする。

2 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

3 協議会は、次に掲げる者をもって構成する。

(1) 対象地域の町内会・自治会長

(2) 別表に掲げる対象校及び関連校のうち小学校の保護者

(3) 別表に掲げる対象校及び関連校の校長

(4) その他教育委員会が必要と認める者

4 委員の任期は、2年以内とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第3条 協議会に委員長を置き、委員が互選する。

2 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長が指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第4条 協議会の会議は、委員長が招集する。

2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 協議会は、必要に応じて委員以外の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第5条 協議会の庶務は、教育委員会事務局教育総務部教育政策課において行う。

(その他の事項)

第6条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

(施行期日)

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

別表（第2条第1項関係）

協議会の名称	対象校及び関連校
田浦地域小中学校 教育環境整備検討協議会	田浦小学校・長浦小学校・船越小学校 田浦中学校
走水・馬堀地域小中学校 教育環境整備検討協議会	走水小学校・馬堀小学校・馬堀中学校

地域別小中学校教育環境整備検討協議会の傍聴に関する実施要領

(総則)

第1条 この要領は、地域別小中学校教育環境整備検討協議会（以下「協議会」という。）の傍聴に関し必要な事項を定めるものとする。

(傍聴人の定員)

第2条 会議の傍聴者の定員は、原則として10人以内とし、椅子席のみとする。

2 傍聴を希望する者が前項の定員を超えた場合は、抽選で傍聴者を決定する。

(傍聴章)

第3条 抽選により選出された傍聴者は、傍聴章（別記様式）の交付を受け、これを常時見えるところに着用しなければならない。

2 抽選により選出された傍聴者は、傍聴を終え退場するときは、前項の傍聴章を返却するものとする。

(傍聴者の遵守事項)

第4条 傍聴者は、次の事項を守らなければならない。

(1) 協議会委員の発言に対し、拍手その他の方法により賛否を表明しないこと。

(2) 話をし、又は笑って騒ぎ立てないこと。

(3) 鉢巻き、腕章の類をする等の示威的行為をしないこと。

(4) 帽子、コート、マフラーの類を着用しないこと。ただし、病気その他の理由により委員長の許可を得たときは、この限りでない。

(5) 飲食又は喫煙をしないこと。

(6) 写真、ビデオ等を撮影し、又は録音をしないこと。

(7) むやみに席を離れないこと。

(8) 前各号に定めるもののほか、会議の秩序を乱し、又は会議の妨げになるような行為をしないこと。

(違反者に対する措置)

第5条 傍聴者が前条の規定に違反したときは、委員長はこれを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

附 則

この要領は、令和4年4月1日から施行する。

No. 1 ○○地域小中学校教育環境整備
検討協議会

傍 聴 章

(お帰りの際は事務局へお返してください。)